



この調査は、統計法（平成19年法律第53号）に基づく一般統計調査として、総務大臣の承認を得て実施するものです。

民間企業投資・除却調査 調査票

内閣府 経済社会総合研究所

提出期限 平成23年11月25日（金）

提出された調査票は統計作成目的以外には使用いたしません(税務情報等に使用することは決してありません)。また、統計法に基づき貴社の秘密は厳守いたしますので、ありのままをご記入願います。

【調査の実施】

この調査は、内閣府経済社会総合研究所国民経済計算部国民資産課（電話：03-3581-0601(直通)）が、_____に委託して実施しております。調査票の発送・回収は、_____に委託しております。調査内容に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

お問い合わせ先：民間企業投資・除却調査事務局

電話：999-999-9999 F A X：999-999-9999

E-mail：xxxxx@xxxx.xx.xx

ホームページ：http://_____/

(受付時間) ○～○曜日 99:99～99:99

投函・回答期限：平成23年11月25日（金）

【記入上の注意】

※ 同封している「調査票への記入の手引き」にも目的、注意等が記載されているので、参考にしてください。

- 本票は、平成22年度の決算に基づき、資産台帳、財産目録、貸借対照表等の計算書類により記入してください。なお、平成22年度とは、原則として平成22年4月～平成23年3月を指しますが、決算期の関係でこれによりできないときは、この期間を多く含む貴社の会計年度により記入しても差し支えありません（I(6)に会計年度を記入してください。）。
- 記入に当たっては、黒のボールペンを使用してください。
- 数字はすべて算用数字（1, 2, 3など）を用いてください。
- 単位未満は四捨五入してください。

【調査票の提出】

- 回答は、この調査票にご記入の上郵送していただくか、インターネットを利用して回答してください。また、左記アドレス宛にF A X・メールを利用して返信することも可能です。
- ＜郵送により回答される場合＞
同封の返信用封筒に調査票を封入の上、郵便ポストに投函してください。
- ＜インターネットを利用する場合＞
左記ホームページに用意された回答フォームに記入し、送信してください。記入に当たっては、同封の「認証番号・パスワード通知書」に記載された認証番号・パスワードを使用してください。

I. 貴社の概要

整理番号 (プレプリント)

※ 事前に印刷されている法人名、本社・本店の所在地、主要業種名に誤りがある場合は、二重線で消し、正しい企業情報をご記入ください。

(1) 法人名 (プレプリント)	(2) 本社・本店の所在地 調査票記入時点の所在地(単独事業所の場合は、その事業所の所在地)を記入してください (プレプリント)	(3) 資本金 平成22年度末における法人全体の払込済資本金または出資額を記入してください	千億 百億 十億 億 千万 百万円								
			<table border="1"> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </table>								
(5) 消費税の経理処理方法 貴社の経理処理による帳簿価額が消費税抜きか消費税込みかについて、該当する番号を「○」で囲んでください	1 税抜き 2 税込み 3 併用方式	(4) 主要業種名 平成22年度中の収入額または販売額が最も多い業種。変更がある場合は、記入例の主要業種名より該当する業種と番号を選んで記入してください	(6) 会計年度 貴社の会計年度の開始日と終了日を記入してください				平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 から 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 まで				
			業種名 (プレプリント)				番号 (プレプリント)				

部 課 名 (電 話)	(- -)	担 当 者 氏 名	ふりがな
---------------	------------------	-----------	------

←調査票の内容について照会する場合がありますので、記入をお願いします。

第2面・第3面の記入について

貴社は、有形固定資産への投資額を新設・中古等に分けて金額ベースで記入できますか？

はい
 いいえ

第2面（このページ）に記入してください（第3面は記入不要）

第2面は「④ 投資額計」のみ記入し、第3面（次のページ）に進んでください

II-A. 有形固定資産の取得・改修等

平成22年度中に取得・改修等を行った、耐用年数が1年を超えて生産活動に関わる有形固定資産について、1から11までの資産項目区分別の合計額を記入してください

- 百万円単位で記入してください（単位未満は四捨五入してください）
- ソフトウェア等の無形資産は含めないでください
- 国内で使用している有形固定資産についてのみ記入し、海外資産は含めないでください
- 本社事務も生産活動の一部であるため、例えば製造業や卸売業の事務部門のみが入っている本社ビルも資産項目「1. 建物」に含まれます
- 「11 建設仮勘定」には、平成22年度中に新規に取得し建設仮勘定に計上した額を記入してください
ただし、平成22年度中に取得した建設仮勘定のうち同年度中に本勘定に振り替えた分は、11には含めず、1～9に記入してください
- 資産除去債務に対応する除去費用を資産計上している場合は、これを除いた金額を記入してください

資産項目 (有形固定資産の種類)	①新設取得額(中古品を除く)	②中古品取得額	③大規模修繕・改修費用	④投資額計(=①+②+③)	備考欄
	千億 百億 十億 億 千万 百万円	千億 百億 十億 億 千万 百万円	千億 百億 十億 億 千万 百万円	千億 百億 十億 億 千万 百万円	
1 建物					○ 複数の資産項目区分に該当する資産の計上方法など、留意事項を自由に記入してください
2 建物附属設備					
3 構築物					
4 機械及び装置					
5 船舶					
6 航空機					
7 車両及び運搬具					
8 工具・器具及び備品					
9 その他(大動植物等)					
10 土地 ※ 取得費は②に、整地費・造成費は③に、それぞれ記入してください		(取得費)	(整地費・造成費)		
11 建設仮勘定					
合計					

第3面は、第2面（前のページ）で有形固定資産への投資額を新設・中古等に分けて金額ベースで記入できない企業が記入します。
 なお、第2面にも「④ 投資額計」のみ記入をお願いします。

Ⅱ-B. 有形固定資産の取得・改修等

平成22年度中に取得・改修等を行った、耐用年数が1年を超えて生産活動に関わる有形固定資産について、1から11までの資産項目区分別の内訳を記入してください

- 1～11に分類された資産項目ごとに内訳が分からない場合でも、合計に関して概ねの内訳で結構ですので、一番下の合計欄におおよその割合を記入してください
- ソフトウェア等の無形資産は含めないでください
- 国内で使用している有形固定資産についてのみ記入し、海外資産は含めないでください
- 本社事務も生産活動の一部であるため、例えば製造業や卸売業の事務部門のみが入っている本社ビルも資産項目「1. 建物」に含まれます
- 「11 建設仮勘定」には、平成22年度中に新規に取得し建設仮勘定に計上した額を記入してください
 ただし、平成22年度中に取得した建設仮勘定のうち同年度中に本勘定に振り替えた分は、11には含めず、1～9に記入してください
- 資産除去債務に対応する除去費用を資産計上している場合は、これを割合に含めないでください

資産項目 (有形固定資産の種類)	①新設取得額(中古品を除く)				②中古品取得額				③大規模修繕・改修費用				④投資額計(=①+②+③)				備考欄	
	百	十	一	%	百	十	一	%	百	十	一	%	百	十	一	%		
1 建物				%				%				%	1	0	0	%	○ 複数の資産項目区分に該当する資産の計上方法など、留意事項を自由に記入してください おおよその割合も分からない場合は、当該資産項目にチェック(レ印)を入れてください。 すべての資産項目で内訳が分からない場合は、B12欄にチェック(レ印)を	B1 <input type="checkbox"/>
2 建物附属設備				%				%				%	1	0	0	%		B2 <input type="checkbox"/>
3 構築物				%				%				%	1	0	0	%		B3 <input type="checkbox"/>
4 機械及び装置				%				%				%	1	0	0	%		B4 <input type="checkbox"/>
5 船舶				%				%				%	1	0	0	%		B5 <input type="checkbox"/>
6 航空機				%				%				%	1	0	0	%		B6 <input type="checkbox"/>
7 車両及び運搬具				%				%				%	1	0	0	%		B7 <input type="checkbox"/>
8 工具・器具及び備品				%				%				%	1	0	0	%		B8 <input type="checkbox"/>
9 その他(大動植物等)				%				%				%	1	0	0	%		B9 <input type="checkbox"/>
10 土地 ※ 取得費は②に、整地費・造成費は③に、それぞれ記入してください	(取得費)				(整地費・造成費)				1	0	0	%	B10 <input type="checkbox"/>					
11 建設仮勘定				%				%				%	1	0	0	%		B11 <input type="checkbox"/>
合計				%				%				%	1	0	0	%		

Ⅲ.ファイナンスリースのみなし取得価額

平成22年度中に新たにファイナンスリース契約を結び、リース会社より賃借し、貴社の生産活動に使用している有形固定資産について、1から9までの資産項目区分別に、**取得したとみなしたときの取得価額合計額（賃借料（リース料）ではありません）を記入**してください

- 百万円単位で記入してください（単位未満は四捨五入してください）
- ソフトウェア等の無形資産は含めないでください
- 国内で使用している有形固定資産についてのみ記入し、海外資産は含めないでください
- 賃貸借契約の契約期間が1年を超えるものについて記入してください。また、オペレーティング・リースやレンタルは含めないでください
- リース物件の所有権が借主に移転すると認められるものについても、⑤欄に含めて記入してください（Ⅱ.の①欄には含めないでください）

資 産 項 目 (有形固定資産の種類)	⑤ファイナンスリースのみなし取得価額						備 考 欄
	千億	百億	十億	億	千万	百万円	
1 建物							<p>○ 複数の資産項目区分に該当する資産の計上方法など、留意事項を自由に記入してください</p> <p>○ リース物件の所有権が借主に移転すると認められる場合は、下の欄に「借主に所有権あり」と記入してください</p> <p>○ 平成22年度中に新規のファイナンスリース契約を結ばなかった場合は、下の欄に「該当なし」と記入してください</p>
2 建物附属設備							
3 構築物							
4 機械及び装置							
5 船舶							
6 航空機							
7 車両及び運搬具							
8 工具・器具及び備品							
9 その他(大動植物等)							
合 計							

同封した「資料7 資産区分表」の「資産項目区分について」を参照してください
※ ホームページでの検索もできます

<「ファイナンスリース」とは>

利用者の希望する機械・設備等をリース会社が購入し、リース料を徴収して利用者に一定期間賃貸しているもののうち、次の要件の両方を満たすものをいいます

- ・ リース期間の途中で契約解除ができないリース取引またはこれに準じる取引
- ・ 借手がリース物件からもたらされる経済的利益を実質的に享受することができ、かつ、リース物件の使用に伴い生じるコストを実質的に負担するリース取引

IV.有形固定資産の除却(売却・廃棄)

1~3 建物・建物附属設備・構築物

- 平成22年度中に除却(売却・廃棄)した有形固定資産のうち、資産項目「建物」「建物附属設備」「構築物」に該当する15資産を無作為に選び、個々に記入してください
- 該当する売却・廃棄資産が15資産以下の場合は、そのすべてについて記入してください
- 「⑩購入額」と「⑬販売額」の価額は千円単位で記入してください(単位未満は四捨五入してください)
- 貴社の生産活動に関わっていた固定資産のうち、国内で貴社が所有していた資産について記入してください
- ⑥、⑦欄に記入した個々の資産について、取得したときの状況を⑧~⑩欄に、除却したときの状況を⑪~⑬欄に記入してください
- 同じ資産コードに該当するものでも、合算せず、(資産台帳等の上で区別できる)個々の資産について別々に記入してください
- ⑨、⑫欄については、該当する番号を「○」で囲んでください。区別がわからない場合は「×」と記入してください

⑥資産コード	⑦売却・廃棄資産名 ○ 資産の名称を、その内容がわかるようにできるだけ詳しく記入してください 同封した「資料7 資産区分表」の「資産項目コード表」を参照してください。「建物」「建物附属設備」「構築物」に該当するのは、資産コードが「1」「2」「3」で始まるものです	⑧取得の時期 ○ 当該資産を取得した時期を記入してください ○ 年は西暦4桁で記入し月については右詰めで記入してください	⑨新設取得・中古品取得・大規模修繕・改修の別 ○ 既存の固定資産(新設・中古共に含む)に対する改造や新しい機能の追加などは、「3 大規模修繕・改修」とします	⑩取得時の購入額							⑪売却・廃棄の時期			⑫売却・廃棄の別	⑬売却・廃棄時の販売額 ○ 売却の場合は、(帳簿上の残存価値ではなく)売却して実際に得た販売額を記入してください(土地の価額は含みません)。わからない場合は「×」と記入してください ○ 廃棄の場合は、スクラップとしての販売額がわかる場合はその価額を、わからない場合は「×」と記入してください	備考欄 ○ 売却・廃棄資産が1つもない場合は、下の空欄に「該当なし」と記入してください 東日本大震災の被災に伴う廃棄の場合は下欄にチェック(レ印)をつけてください						
				年(西暦)	月	千円	百円	十億円	億	千万	百万	十万	万				千円	年(西暦)	月	千円	百円	十万円
			1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修											1 売却 2 廃棄								
			1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修											1 売却 2 廃棄								
			1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修											1 売却 2 廃棄								
			1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修											1 売却 2 廃棄								
			1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修											1 売却 2 廃棄								
			1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修											1 売却 2 廃棄								
			1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修											1 売却 2 廃棄								
			1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修											1 売却 2 廃棄								
			1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修											1 売却 2 廃棄								
			1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修											1 売却 2 廃棄								
			1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修											1 売却 2 廃棄								
			1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修											1 売却 2 廃棄								
			1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修											1 売却 2 廃棄								
			1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修											1 売却 2 廃棄								
			1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修											1 売却 2 廃棄								

IV.有形固定資産の除却(売却・廃棄)

4 機械及び装置

- 平成22年度中に除却(売却・廃棄)した有形固定資産のうち、資産項目「機械及び装置」に該当する15資産を無作為に選び、個々に記入してください
- 該当する売却・廃棄資産が15資産以下の場合は、そのすべてについて記入してください
- 「⑩購入額」と「⑬販売額」の価額は千円単位で記入してください(単位未満は四捨五入してください)
- 貴社の生産活動に関わっていた固定資産のうち、国内で貴社が所有していた資産について記入してください
- ⑥、⑦欄に記入した個々の資産について、取得したときの状況を⑧～⑩欄に、除却したときの状況を⑪～⑬欄に記入してください
- 同じ資産コードに該当するものでも、合算せず、(資産台帳等の上で区別できる)個々の資産について別々に記入してください
- ⑨、⑫欄については、該当する番号を「○」で囲んでください。区別がわからない場合は「×」と記入してください

⑥資産コード	⑦売却・廃棄資産名 ○ 資産の名称を、その内容がわかるようにできるだけ詳しく記入してください 同封した「資料7 資産区分表」の「資産項目コード表」を参照してください。「機械及び装置」に該当するのは、資産コードが「4」で始まるものです	⑧取得の時期		⑨新設取得・中古品取得・大規模修繕・改修の別 ○ 既存の固定資産(新設・中古共に含む)に対する改造や新しい機能の追加などは、「3 大規模修繕・改修」とします	⑩取得時の購入額							⑪売却・廃棄の時期		⑫売却・廃棄の別	⑬売却・廃棄時の販売額							備考欄 ○ 売却・廃棄資産が1つもない場合は、下の空欄に「該当なし」と記入してください ○ 東日本大震災の被災に伴う廃棄の場合は下欄にチェック(レ印)をつけてください			
		年(西暦)	月		千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	千円		年(西暦)	月	千億	百億	十億	億	千万		百万	十万	万
4				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修										1 売却 2 廃棄											
4				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修										1 売却 2 廃棄											
4				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修										1 売却 2 廃棄											
4				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修										1 売却 2 廃棄											
4				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修										1 売却 2 廃棄											
4				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修										1 売却 2 廃棄											
4				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修										1 売却 2 廃棄											
4				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修										1 売却 2 廃棄											
4				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修										1 売却 2 廃棄											
4				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修										1 売却 2 廃棄											
4				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修										1 売却 2 廃棄											
4				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修										1 売却 2 廃棄											
4				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修										1 売却 2 廃棄											
4				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修										1 売却 2 廃棄											
4				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修										1 売却 2 廃棄											
4				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修										1 売却 2 廃棄											
4				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修										1 売却 2 廃棄											
4				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修										1 売却 2 廃棄											

IV.有形固定資産の除却(売却・廃棄)

5~7 船舶・航空機・車両及び運搬具

- 平成22年度中に除却(売却・廃棄)した有形固定資産のうち、資産項目「船舶」「航空機」「車両及び運搬具」に該当する15資産を無作為に選び、個々に記入してください
- 該当する売却・廃棄資産が15資産以下の場合は、そのすべてについて記入してください
- 「⑩購入額」と「⑬販売額」の価額は千円単位で記入してください(単位未満は四捨五入してください)
- 貴社の生産活動に関わっていた固定資産のうち、国内で貴社が所有していた資産について記入してください
- ⑥、⑦欄に記入した個々の資産について、取得したときの状況を⑧~⑩欄に、除却したときの状況を⑪~⑬欄に記入してください
- 同じ資産コードに該当するものでも、合算せず、(資産台帳等の上で区別できる)個々の資産について別々に記入してください
- ⑨、⑫欄については、該当する番号を「○」で囲んでください。区別がわからない場合は「×」と記入してください

⑥資産コード	⑦売却・廃棄資産名 ○ 資産の名称を、その内容がわかるようにできるだけ詳しく記入してください 同封した「資料7 資産区分表」の「資産項目コード表」を参照してください。「船舶」「航空機」「車両及び運搬具」に該当するのは、資産コードが「5」「6」「7」で始まるものです	⑧取得の時期		⑨新設取得・中古品取得・大規模修繕・改修の別 ○ 既存の固定資産(新設・中古共に含む)に対する改造や新しい機能の追加などは、「3 大規模修繕・改修」とします	⑩取得時の購入額							⑪売却・廃棄の時期		⑫売却・廃棄の別	⑬売却・廃棄時の販売額							備考欄 ○ 売却・廃棄資産が1つもない場合は、下の空欄に「該当なし」と記入してください ○ 東日本大震災の被災に伴う廃棄の場合は下欄にチェック(レ印)をつけてください				
		年(西暦)	月		千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	千円		年(西暦)	月	千億	百億	十億	億	千万		百万	十万	万	千円
				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修											1 売却 2 廃棄											
				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修											1 売却 2 廃棄											
				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修											1 売却 2 廃棄											
				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修											1 売却 2 廃棄											
				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修											1 売却 2 廃棄											
				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修											1 売却 2 廃棄											
				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修											1 売却 2 廃棄											
				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修											1 売却 2 廃棄											
				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修											1 売却 2 廃棄											
				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修											1 売却 2 廃棄											
				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修											1 売却 2 廃棄											
				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修											1 売却 2 廃棄											
				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修											1 売却 2 廃棄											
				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修											1 売却 2 廃棄											
				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修											1 売却 2 廃棄											
				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修											1 売却 2 廃棄											
				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修											1 売却 2 廃棄											
				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修											1 売却 2 廃棄											
				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修											1 売却 2 廃棄											

IV.有形固定資産の除却(売却・廃棄)

8 工具・器具及び備品

- 平成22年度中に除却(売却・廃棄)した有形固定資産のうち、資産項目「工具・器具及び備品」に該当する15資産を無作為に選び、個々に記入してください
- 該当する売却・廃棄資産が15資産以下の場合、そのすべてについて記入してください
- 「⑩購入額」と「⑬販売額」の価額は千円単位で記入してください(単位未満は四捨五入してください)
- 貴社の生産活動に関わっていた固定資産のうち、国内で貴社が所有していた資産について記入してください
- ⑥、⑦欄に記入した個々の資産について、取得したときの状況を⑧～⑩欄に、除却したときの状況を⑪～⑬欄に記入してください
- 同じ資産コードに該当するものでも、合算せず、(資産台帳等の上で区別できる)個々の資産について別々に記入してください
- ⑨、⑫欄については、該当する番号を「○」で囲んでください。区別がわからない場合は「×」と記入してください

⑥資産コード	⑦売却・廃棄資産名 ○ 資産の名称を、その内容がわかるようにできるだけ詳しく記入してください	⑧取得の時期		⑨新設取得・中古品取得・大規模修繕・改修の別 ○ 既存の固定資産(新設・中古共に含む)に対する改造や新しい機能の追加などは、「3 大規模修繕・改修」とします	⑩取得時の購入額							⑪売却・廃棄の時期		⑫売却・廃棄の別	⑬売却・廃棄時の販売額							備考欄 ○ 売却・廃棄資産が1つもない場合は、下の空欄に「該当なし」と記入してください ○ 東日本大震災の被災に伴う廃棄の場合は下欄にチェック(レ印)をつけてください		
		年(西暦)	月		千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	千円		年(西暦)	月	千億	百億	十億	億	千万		百万	十万
8				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修										1 売却 2 廃棄										
8				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修										1 売却 2 廃棄										
8				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修										1 売却 2 廃棄										
8				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修										1 売却 2 廃棄										
8				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修										1 売却 2 廃棄										
8				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修										1 売却 2 廃棄										
8				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修										1 売却 2 廃棄										
8				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修										1 売却 2 廃棄										
8				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修										1 売却 2 廃棄										
8				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修										1 売却 2 廃棄										
8				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修										1 売却 2 廃棄										
8				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修										1 売却 2 廃棄										
8				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修										1 売却 2 廃棄										
8				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修										1 売却 2 廃棄										
8				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修										1 売却 2 廃棄										

同封した「資料7 資産区分表」の「資産項目コード表」を参照してください。「工具・器具及び備品」に該当するのは、資産コードが「8」で始まるものです